

KOSHIN



電池不要で、いつでも使えて経済的です PK-21

加圧式 灯油ポンプ

灯油もしくは水用

女性でもラクに加圧できる 電池が いら ない 加圧式

愛されて40有余年、灯油ポンプはKOSHIN

灯油かん
固定式

手元
レバー式

ノズル収納
ケース付



加圧式で
ラクラク&カンタン

1 押す

2 握ると出る

PK-21 ポリオー

灯油かん口外径 50mm 対応 JIS規格推奨・認定マーク付き 灯油かん専用

灯油かん口外径65mmの灯油かんにご使用の際は別売アダプターをご使用ください。

別売 65mmポリ缶用アダプター 製品番号 PA-246 / JAN 4971770-107298

灯油
もしくは水用

395

KOSHIN



加圧式灯油ポンプ ポリオー PK-21 灯油もしくは水用 家庭用

6Lのカートリッジタンクに約1分で給油可能※

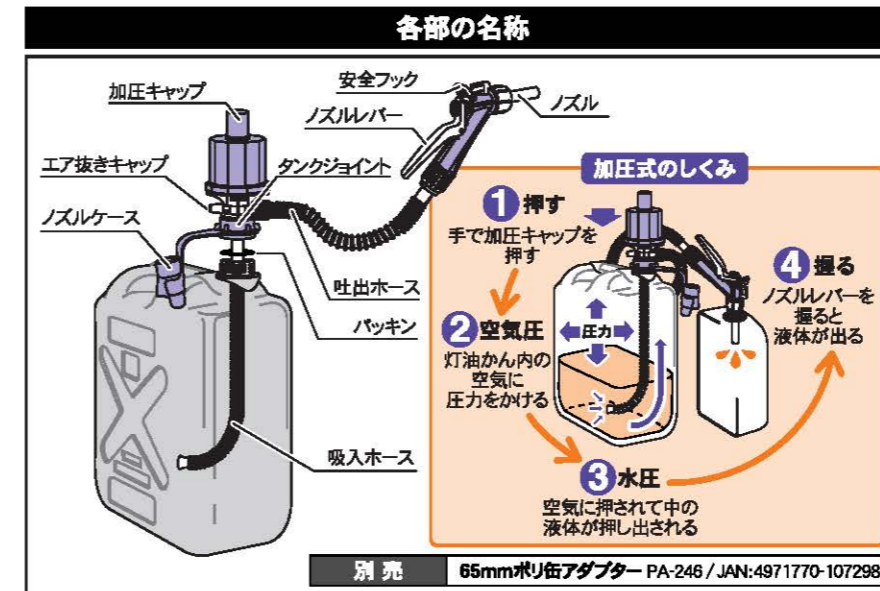
※給油タンクの灯油かん(18L)で吐出前に10回加圧し、その残りを一気に吐出する際の吐出量です。

取扱説明書 下記取扱説明書に記載されている内容をお守り頂けずには受けた損害及び故障、その他の不具合については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意(必ずお守りください) 禁止事項 実行事項

室内や、汚れては困る場所では使わないでください (カーペットなど敷物、フローリング、たたみの上、または車内など)

- 危険** 人が死にまたは健康を損なう可能性が想定され、かつその程度の高い内容です。
 - ガソリン、ベンジンなどに使用しない
 - 点火中は給油しない 火災の原因となります。
 - 警告 人が死にまたは健康を損なう可能性が想定される内容です。
 - 給油中は離れない あふれる場合があります。
 - 分解や改造はしない 故障の原因となります。
 - 古い灯油かんには使わない
 - 加圧しすぎない
 - 注意 人が健康を損なう可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容です。
 - 飲料水には使用しない
 - 使用後は必ず圧力を抜く
- 注意** 人が健康を損なう可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容です。
 - 灯油と水の併用はしない
 - 室内など汚れては困る場所では使わない
 - ポンプを落としたり強い衝撃を与えない
 - ホースの破れ等、もれたまま使用しない
 - ホース先端が合わない
 - 加圧前にエア抜きキャップがきっちり締まっていることを確認する
 - ポンプを灯油かんに取り付けたまま運搬しない
 - 灯油かんを倒さない
 - お子様だけでのご使用や、幼児の手の届く所では使用しない



症状	原因・調べるところ	直しかた
給油量が少ない	加圧回数が少ない	更に加圧回数を増やす
給油出来ない	エア抜きキャップが緩んでいる	エア抜きキャップを締める
	ポンプ側ネジ(タンクジョイント)と灯油かんのもつ片側のキャップがしっかり締まっていない	タンクジョイントとキャップを真っ直ぐしっかり締め込む
	ナッキンの破損・欠落	新しいナッキンをつける
	灯油かんの破損	直ちにご使用を中止し、灯油かんを新しい物に交換する

機種名	PK-21
給油能力	6L/分(灯油)※
使用温度範囲	約-5℃～+45℃
主材料	本体・ノズルポリエチレン・ポリアセタール [ホース]ポリエチレン

ポンプ取り付け時の高さの目安

状況	高さ
水平に取り付けた場合(斜めに取り付けた場合)	灯油かん+約17cm / 灯油かん+約13.4cm

※(18Lタンク満タンの場合)吐出前に10回加圧し、吐出開始後1秒間に1回加圧しながら給油した時の数値。

使用方法

- 灯油かんにセットする**
灯油かんの片側のキャップを外し、ポンプの吸入ホースを差込みます。その後タンクジョイントを時計回りにまわし、しっかりと固定してください。
① 灯油かんの片側のキャップを外し、ポンプの吸入ホースを差込みます。その後タンクジョイントを時計回りにまわし、しっかりと固定してください。
② エア抜きキャップを時計回りにまわし、しっかりと締めてください。
- 加圧キャップを押す**
ノズルを燃料タンクの給油口に差し込んで、加圧キャップを十数回押し、加圧します。
① 加圧前にノズルレバーが「止まる」の状態になっているか確認してください。
② キャップが戻りきる前に再度押さないでください。
③ 灯油かんが大きく変形するほど加圧しないでください。
- ノズルレバーを握る**
安全フックのロックを解除し、ノズルレバーを握って給油します。必要に応じて加圧と給油をくり返してください。
※ 18L 灯油かん満タンの場合、吐出前に10回加圧し、1秒間に1回加圧しながら給油した場合、1分間に6L 給油できます。
連続で給油したい時
ノズルレバーを握り、安全フックで固定すると連続で給油することができます。
安全フック: 連続給油位置(ノズルレバーが安全フックの外側にある状態)
- 使用後は圧力を抜く**
エア抜きキャップを反時計回りに半回転させ、灯油かん内の空気を抜きます。
① エア抜きキャップから空気の抜ける音がするか確認してください。
② 空気を抜かないと灯油かんの変形や灯油漏れ、製品故障の原因となります。
- ホース内に残った灯油を出し切る**
空気を抜いた後、ノズル先端を①本体より高く持ち上げてから②ノズルレバーを握り、ホース内に残った灯油を灯油かんに戻してください。
① 持ち上げる
② にぎる
- ノズルをノズルケースに収納する**
ご使用後は安全フックをロック位置に合わせ、ノズルをノズルケースに収納してください。
① 安全フックをロックする際、ノズルレバーを「止まる」の方向に少し引いてください。
② ノズルケース内にたまった灯油は定期的に灯油かんに戻してください。
③ ホース先端をノズルケースに差し込み、雨や直射日光のあたらない所に保管してください。直射日光が当たるとホースが劣化し穴が空く恐れがあります。
長期(2週間以上)保管時の注意
・ポンプに残った灯油はよく切り、乾いた布で拭いてから運気性のよいものにくるんで保管してください。
・幼児の手の届かない所に保管してください。

(株)工進 お問い合わせ相談窓口
ご使用中に動かなくなったり異常がある場合は、お買い求めの販売店または下記の窓口にご相談ください。

相談窓口 Q&A 0120-075-540 (年末年始、夏季休暇等、日祝日を除く)

相談窓口 (平日) 9~12時/13~17時 (土日) 9~12時 受付時間は予告なく変更される場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

相談窓口 (株)工進 〒617-0511 京都府長岡京市神足上ノ入19-12
http://www.koshin-ltd.co.jp/

MADE IN CHINA 13-09 046009502